

効果的な防犯行動と住まいの防犯対策

住宅への侵入犯罪は、いつ、どんなときに被害に遭うか分かりません。

自分や家族の命と財産を守るために、一人一人が高い防犯意識と正しい防犯知識を持つことが大切です。

- 10 日常での心構え
8 合鍵の不正作製を防止するため、鍵を家族以外の人に見せない、「渡さない」、写真や動画に「写さない」。
9 自宅に必要以上の現金を置かないこと。電話などで在宅状況、家族の状況、資産状況を聞かれても答えないこと。
10 不審を感じた場合には、ためらうことなく110番通報すること。

- 7 在宅・帰宅時の行動
6 設置した防犯設備機器を有効に役立てること。
5 玄関をツーロックに、窓に補助錠を取り付けるなど、防犯設備を充実させること。建物部品を選ぶときは、防犯性能の高いものを選ぶこと。
4 日頃から建物の周囲を整理整頓し、侵入されにくい環境を整えること。
3 外出先から帰宅した際は、背後や周囲に人がいないか、よく確認すること。
2 訪問者に対しては、不用意にドアを開ける前に、まずドアスコープやインターホン越しに確認すること。
※宅配業者の訪問を偽装した手口には、荷物の受け取りに宅配ボックスを活用するなど、宅配の荷物を直受け取らない方法に対することがあります。

まずは自分の行動から自主防犯行動10カ条



ここに注意!

庭木が窓の前にあり、家の周囲からの見通しが悪い状態になっています。見通しが悪いと、周囲からの死角になりやすく、侵入の目隠いや侵入者が身を隠す場所となる場合があります。周囲からの見通しを良くして、侵入者が身を隠せないように、庭木の手入れは小まめに行いましょう。

物置やエアコンの室外機は、2階への足場にならないように留意しましょう。庭や敷地内の空き地には、足音が立つ砂利などを敷くと良いでしょう。



侵入犯罪は、巧妙かつ凶悪な手口が増えています。

最新の防犯知識を得て対策を立てるとともに、不審な人がいた、何かがおかしいなどの異変を感じたら、ためらうことなく110番通報することが大切です。

空き巣や強盗から命と財産を守る住まいの防犯

ニュースなどでも報じられている通り、手口が巧妙で凶悪な侵入犯罪が相次いで発生しています。防犯意識を高め、住まいの防犯対策をさらに強化することが、今、私たちに求められています。

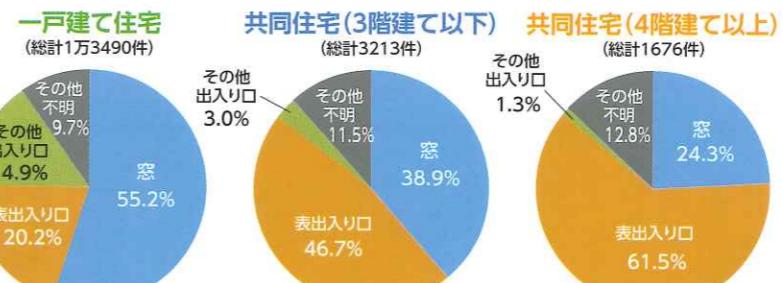
参考資料:政府広報オンライン
イラスト:服部新一郎



侵入窃盗における侵入手口(2023年)

	1位	2位	3位
一戸建て住宅	無縫まり 6250件	ガラス破り 4833件	合鍵 347件
共同住宅 (3階建て以下)	無縫まり 1602件	ガラス破り 594件	合鍵 432件
共同住宅 (4階建て以上)	無縫まり 697件	合鍵 338件	ガラス破り 171件

侵入窃盗における侵入口の構成比(2023年)



※構成比は小数第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%ではありません。資料:警察庁「住まいの防犯110番」から政府広報室作成

CP部品で防犯対策

鍵のかけ忘れといった不注意を減らすなど、ちょっとしたことで侵入犯罪の防止を図ることは可能ですが、それだけでは不十分な場合もあります。ピッキングやサムターン回しはもちろんのこと、ドア本体をこじ開ける手口も発生しています。このような荒々しい手口に対応するため、CP部品(防犯性能の高い建物部品)を導入して、侵入口となる窓や玄関口を物理的に強化する他、防犯カメラやセンサーライトを設置するなど、物理的な防犯対策を施すことも効果的です。



CP部品の詳細については、左のウェブサイトで詳しく紹介されています。
5団体防犯建物部品普及促進協議会ウェブサイト「CP部品紹介」

ドア錠こじ破り
パールなどの工具をドアと壁の隙間に入れ、この原理で強引にドア錠を壊して開ける手口です。強引ですが、通常のドアや錠なら短時間で破られてしまいます。

サムターン回し
ドリルを使ってドアに穴を開けるなどして、サムターン(ドアの鍵を室内側から施錠・解錠するために付けられたつまみ)を外から操作して侵入する手口です。

ピッキング
ピックと呼ばれる金属製の特殊工具を鍵穴に入れ、ドア錠を短時間で開ける手口です。ピッキング手口に対応した錠でなければ、1分もかからず開錠されて室内に侵入されてしまいます。

ガラス破り
ベランダなどの窓ガラスを破壊し、割れた部分から手を入れて解錠します。

通常のガラスであれば数秒で解錠されてしまします。防犯対策に有効と思われるがちな網入りガラスは、本来防火用として開発されたガラスのため、侵入防止に効果はありません。

クレセント錠(室内側に取り付けられる締め金具)や、補助錠の付近の窓ガラスにだけ部分的にフィルムを貼っても、さらに大きな範囲で割るだけで、防犯対策には不十分といえます。防犯フィルムを貼るときには窓ガラスの全面に貼りましょう。

具体的な侵入方法を知つて防犯対策の参考に!

どこから侵入する?